



NEWS

Fukuoka Foreign
Trade Association

福岡貿易会 会員広報誌

発行・編集／社団法人 福岡貿易会
〒812-8505福岡市博多区博多駅前2-9-28
福岡商工会議所ビル7階
TEL.092-452-0707 FAX.092-452-0700
E-mail: info@fukuoka-fta.or.jp

vol.12



中欧諸国に経済観察団派遣!! ～オーストリア、ハンガリー、ポーランド、チェコ～

CONTENTS

中欧経済観察団派遣報告	1~3P
福貿俱楽部(小規模交流会)	4P
会員交流会(第55回福貿会ゴルフコンペ)	4P
セミナー報告・今後のセミナー予定	5~6P
会員企業紹介	裏表紙

中欧経済視察団派遣報告

福岡貿易会専務理事 甲斐 敏洋

当会では、海外市場開拓事業の一環として、毎年会員の関心の高い国や地域に経済視察団を派遣している。ここ数年を見ると2003年ロシア（サンクトペテルブルク・モスクワ）、2004年中国東北三省、2005年北欧三国とインド（福岡市事業に参加）、2006年パリ・ボルドー・モロッコと極東ロシア、2007年ドバイと中国華南（マカオ・珠海・広州・香港）、2008年南米（ブラジル・アルゼンチン）、2009年は2月にインドシナ半島（カンボジア・ラオス）、そして9月ここ数年会員から声が上がってきていた中欧（旧東欧）諸国に視察団を派遣した。2004年中・東欧諸国10ヶ国が加盟し25ヶ国となり、2007年新たにブルガリア・ルーマニア2ヶ国を加え27ヶ国となったEU（欧州連合）は人口約5億人、世界GDPの4分の1を占める巨大単一市場となり、その欧州の中で中・東欧は生産拠点の立地先としての地位を確立してきた。

今回中欧を訪問した目的は、昨年9月リーマン・ショックに端を発した金融危機の中、現在の中欧経済状況の確認（今後生産拠点がより廉価な労働力を持つ新たなEU加盟国・候補国へ移されるのかについて現地ジエトロ・日本人商工会メンバーとの意見交換会・交流会で探ること）と、もう一つはヘレンド磁器、ハンガリー刺繡、ドイツマイセン磁器、チェコボヘミアングラスといった伝統工芸の現状視察と、併せて中世の街並・建物を整備保存し、多くの観光客を集めているウイーン・ブダペスト・プラハ・ワルシャワ・ドレスデン・マイセンの世界遺産群を視察し、福岡・九州との何らかの経済交流の可能性を探ることであった。

1、日 程 9月26日（土）～10月4日（日）の7泊9日

- 2、訪問先** オーストリア（ウイーン）、ハンガリー（ヘレンド・ブダペスト）、
ポーランド（ワルシャワ）、チェコ（プラハ）、旧東ドイツ（ドレスデン・マイセン）
3、訪問団 並田団長（当会会長）、津田副団長（当会副会長）、清水副団長（三井物産九州業務部長）ほか
総勢30名で関心の高さが伺えた

4、主な活動（活動別）

1) 現地ジエトロ所長による概況説明会と現地日本人商工会との交流会（意見交換会）

- 9月28日（ウイーンジエトロ） ○ 9月29日（ブダペストジエトロ、商工会）、
 9月30日（ワルシャワジエトロ、駐ポーランド日本大使・商工会） ○ 10月2日（プラハ商工会）



ワルシャワ 大使館、ジエトロ、商工会との交流会
(日本大使館 楠本大使の挨拶)



ジエトロブダペスト所長による現地状況説明会



プラハ商工会との交流会
(パナソニック安尾社長による博多手一本)



ブダペスト日本人商工会との交流会

説明会・意見交換会の要約

- EU（欧州連合）は、1958年EC（欧州共同体）6ヶ国で発足、1993年EU（欧州連合）として15ヶ国に、2004年中・東欧諸国10ヶ国加盟で25ヶ国に、2007年2ヶ国加盟で現在27ヶ国となっている。更に加入候補国（クロアチア、マケドニア、旧ユーゴスラビア諸国、トルコ他）、将来拡大の可能性国（スイス等欧州、ウクライナ等旧ソビエト他）と拡大する欧州。オーストリアは1995年、旧共産国チェコ・ハンガリー・ポーランドは2004年に夫々EU加盟、3ヶ国の通貨ユーロ導入はまだ現地通貨を使用。
- 1990年代の中盤以降、チェコ、ハンガリー、ポーランドなどの中東欧諸国に日系企業のみならず多くの外国企業が進出した。日系企業の進出数は08年10月現在概数（内製造業）でチェコ・250社（87社）、ポーランド・230社（72社）、ハンガリー 110社（45社）、在留邦人数はチェコ1609名、ポーランド1202名、ハンガリー1200名、オーストリア2188名。
- 旧共産圏の3ヶ国は現状チェコが現状頭一つ抜け、ハンガリー・ポーランドが横並び。金融危機の影響は、チェコ、ハンガリー、ポーランドとも受けているが危機の影響が最も大きいのはハンガリー、特にハンガリーは国家、家計共に外債依存度が高く、為替相場下落による現地通貨の大幅安によって、返済額が膨らんでいる点が大きな問題となっている。ハンガリーは90年代旧東欧共産圏諸国の中で、最も急進的な開放政策を実施、90年代の優等生であった。外資依存型の経済で対EU貿易依存度は80%にのぼる。2006年以降成長にブレーキがかかり、今回の世界同時不況、金融危機の影響を一番受けている。日系企業ではスズキがいち早く進出し欧州への出荷基地となっているが金融危機の影響で生産が大幅に減少している。
- チェコは元々物つくりの素地、自動車産業の基盤があり、日系を始めとした外資の自動車関連産業の進出によって順調な成長を続けてきたが、08年度は金融危機の影響もあり、進出企業が始めてゼロになるなど、今後の成長の頭打ち感が見られた。ただチェコ政府の製造業に対する税制・雇用・立地等の投資優遇措置がとられ、09年に日本との社会保障協定が発効するなど日系企業の進出にとって有利な条件が強みとなっている。
- 一方ポーランドは09年度第一四半期GDP成長率もプラス成長を維持し、09年度通年でもプラス成長を見込むなど。2ヶ国のマイナス成長とは一線を画している。これはポーランドの人口が約3800万人とハンガリー、チェコ（各々約1000万人）の4倍弱あり、内需が大きいこと、貿易依存度が2ヶ国と比べ相対的に低いことによっていち早く金融危機から脱却しプラス成長が維持されている。ポーランドは南部古都クラコフ周辺にドイツの影響もあり、古くから鉄鋼業、重化学業が盛んであったが、近年首都ワルシャワ周辺地区を含め外資の投資が増加し、ロシアに次ぐ中・東欧第2位の地位にあり、外資系自動車、液晶テレビ関連の企業集積がみられる。テレビでは欧州最大の生産台数を誇っている。危機によって現地通貨（ズローチ）が対ユーロでピーク時約40%下落したが、現在反転上昇している。
- 第一次世界大戦終了まで650年続いたハプスブルグ家の帝国として、又欧州五大国の一員として欧州に君臨したオーストリアは大戦後イギリス・フランス・ソ連・アメリカによる分割支配後、西側の一員として経済的に発展しつつ永世中立国として又首都ウィーンは第三の国連都市として中欧諸国とは一線を画した存在で外資の中東欧進出の窓口的役割を果たしてきている。特に冷戦終焉後、中・東欧諸国への金融・サービスを中心に直接投資により利益を享受してきた。又歴史的に深い縊を持つ中・東欧の近隣諸国に対し濃淡はあるもののハプスブルグ家の有形無形の影響を持ち、将来EU加盟の可能性が高い西バルカン諸国に関しても広範な人脈を有していると言われている。

2) 伝統工芸 ハンガリー・ヘレンド磁器、ドイツマイセン磁器工房視察

- 9月28日 ヘレンド、
- 10月2日 マイセン



ハンガリー ヘレンド絵付け



マイセン人形制作

3) 現地企業視察

○ 10月1日 ワルシャワ ダンフォスサギノミヤ工場見学



商品説明を
現地責任者から
受ける

5、訪問所見

7都市を廻る中で特に感じた事、心に残った事は「更に拡大するであろう欧洲の今後」と「650年続いたオーストリア・ハプスブルグ家の強大さと影響力」、そして「世界に冠たるオーストリア・ハンガリー帝国の昔と今」、「時代時代の勢力図からの欧州王室の榮枯盛衰」、「ドイツ・ロシア周辺国から徹底的に破壊され痛めつけられたポーランド」、そして「レンガ一つ、レンガのヒビ割れ一つまで復元にこだわったワルシャワ市民・ポーランド国民の思い」、「ヘレンド磁器の果物・野菜の鮮やかな色合い、マイセン磁器の高級感」そして「大戦の戦火を免れ、世界で最も美しいと言われているチェコ・プラハのカレル橋とプラハ城、旧市街地世界遺産地区」「ハンガリー・ブダペスト ドナウ川を挟んだブダの王宮とペスト地区のゴシック形式の国会議事堂等の世界遺産地区」等々でした。福岡・九州にとって馴染みの薄かった中・東欧がぐっと近くなつた。

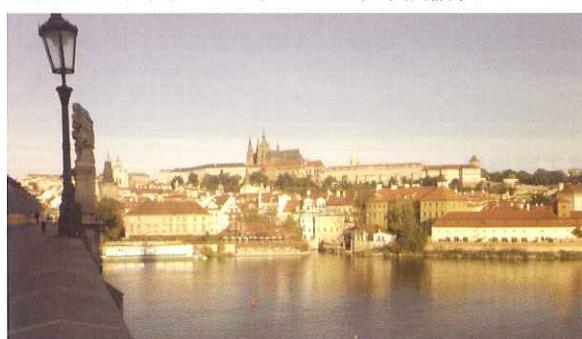
中欧世界遺産群視察



ブダペスト ブダの丘からペスト地区 国会議事堂を望む



ブダペスト ブダの王宮



カレル橋からプラハ城を望む



ウィーン シェーンブルン宮殿



プラハ 旧市街地



レンガ一つまでこだわり復元されたワルシャワ旧市街地

報告

☆ 福賀俱楽部（小規模交流会）

福賀俱楽部は、毎回ゲストをお招きし、ゲストからの情報提供や会員同士の交流を図っていただき、情報交換や異業種交流等、今後、会員の皆様の何らかの役に立てていただく場として、開催しているものです。気軽にご参加ください。

第6回

日 時： 平成21年7月7日（火） 18：00～20：00
 場 所： I P ホテル「ファミリア」
 ゲスト： 吉 元 利 夫 氏（住友商事九州社長）
 参加者： 26人



第7回

日 時： 平成21年10月27日（火） 18：30～20：30
 場 所： タイ料理レストラン「プラウチャイ」
 ゲスト： ミーナー・ラッタウィシット氏
 （タイ国政府貿易センター福岡所長）
 参加者： 30人



☆ 会員交流会(第55回福賀会ゴルフコンペ)“交流会初めてのホールインワン”

日 時： 平成21年10月28日（水） 場所： 古賀ゴルフクラブ

絶好のゴルフ日和に恵まれ、49名(13組)にご参加いただき、この日は、(株)九州日新の長嶋正幸氏がホールインワンを達成するなど、楽しいひとときを過ごしていただきました。当会ゴルフコンペは、年2回(春・秋)開催していますので、皆様のご参加をお待ちしております。



優勝者あいさつ
山九（株）九州エリア
九州エリア長 北川 恭一氏



ホールインワン達成者あいさつ
(株)九州日新
代表取締役社長 長嶋 正幸氏



●「グローバル人材育成プログラム(タイ編)【任国事情・人事・労務管理】」

* (財)海外職業訓練協会(OVTA)と共に

<日 時> 平成21年10月6日(火)~10月8日(木) 09:30~16:30

<ところ> 福岡商工会議所 601会議室

<内 容> 10月6日 【任国事情】民族、歴史観、政治・経済状況、社会・労働・文化

講師:宇野 健一 氏 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー

大手電機メーカー元タイ現地会社副社長

10月7日 【人事】 人事制度、要員計画、賃金制度

講師:小県 修平 氏 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー

大手電機メーカー元タイ現地会社社長

10月8日 【労務管理】労働契約、人材育成、ケーススタディ

講師:宮田 邦子 氏 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー

報告

●「食品輸入入門セミナー」

<日 時> 平成21年10月15日(木) 14:00~16:30

<ところ> 福岡商工会議所2F 第2研修室

<講 師> 厚生労働省福岡検疫所食品監視課 輸入食品相談指導室長 平井 秀和 氏

<内 容> 食品輸入に関し基礎的な知識の習得を目指す

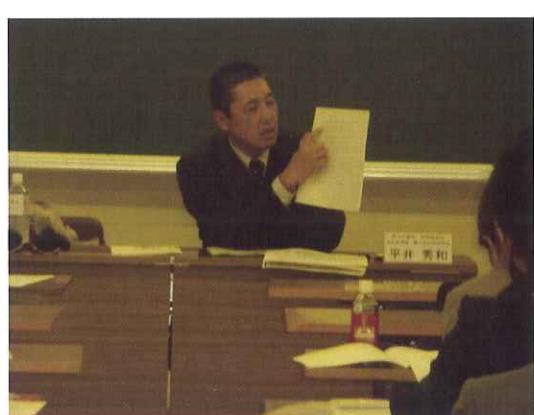
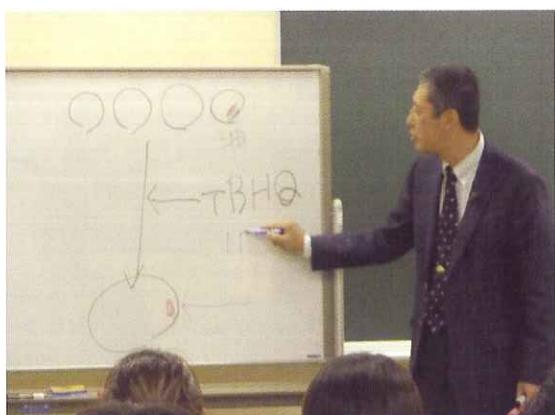
手続きに必要な書類の準備方法・食品衛生上の注意点

報告

参加のことばより

* 食品輸入実務を仕事で行っておりますが、基本中の基本で今となっては質問しにくいことを聞くことが出来てすっきりしました。なぜこのような手続きや調査が必要なのかを輸入者に自信を持って説明出来ます。

* 他法令の話が沢山聞けて良かったです。ポイントになる部分で資料が用意されており大変分かり易かったです。輸入届けや食品届けなどが何のために必要なのか理解出来た。



●「食品輸入実務セミナー」

<日 時> 平成21年10月27日(火) 14:00~17:00

<ところ> 福岡商工会議所2F 第2研修室

<内 容> 第1部 「食品輸入手続きを簡素化するための制度について」

講師:厚生労働省福岡検疫所食品監視課 輸入食品相談指導室長 平井 秀和 氏

第2部 「行政機関における輸入食品等に係る監視の役割分担について」

講師:厚生労働省福岡検疫所食品衛生専門官 谷 拓 氏

報告

参加のことばより

* 品目登録制度の説明を聞くことが出来、大変満足。今後の業務に活かしていきたい。

* 参加者は通関業者が多く、もっと輸入者の参加があると代理人である私共と輸入者でより情報共有及び意識が高まると思う。輸入者の参加を今後もっと呼びかけたいと思います。

* 第1部:FAINSの改変について具体的に内容を示して頂いたのがよかったです。

第2部:あえて、違反食品について回収計画を立ててその後の評価をする等の説明が参考になった。



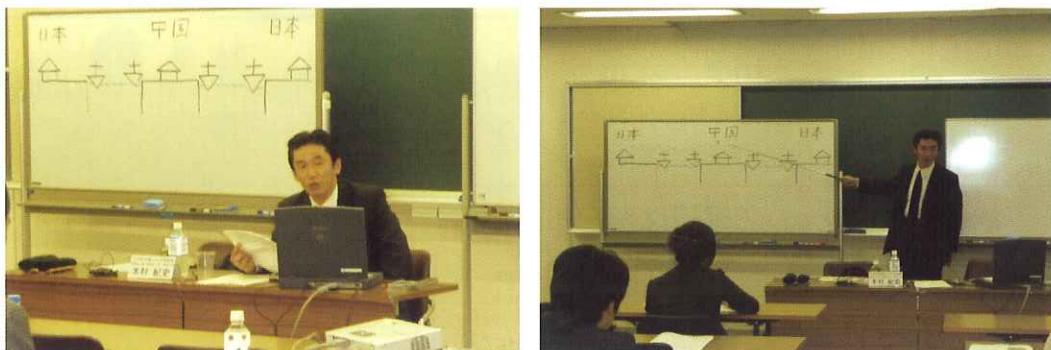
報告

●「外航貨物海上保険セミナー」

<日 時> 平成21年11月5日(木)14:00~16:30
 <ところ> 福岡商工会議所2F 第2研修室
 <講 師> 三井住友海上火災保険株式会社 福岡法人営業第三課 課長代理 木村 紀史氏
 <内 容> 貿易取引と外航貨物海上保険 ・ 外航貨物海上保険で何がカバーできるか?
 保険申込の実務と注意点 ・ 最近の事故の例から

参加者のことばより

- *税関宛包括保険扱い申請について初めて知ることが出来、参考になりました。
- *海上保険における注意点や様々な事例を出しながら分かり易い内容でした。また海上保険においての責任区分や事故貨物の保険補償等も改めて知ることが出来、今後の参考になりました。



現 在 進 行 中 の セ ミ ナ ー

☆ビジネス中国語会話 基礎編

<日 時> 平成21年10月15日(木)~12月17日(木)19:00~20:30 全10回
 <ところ> 西日本ビル707会議室
 <講 師> 北京・二ハオ中国語センター 講師 蒋 晶 氏
 <内 容> ビジネスシーンで使える表現を中心に練習する傍ら、中国の文化、ビジネスマナー、商習慣などを学びます。

☆「貿易英語講座～上級編～」

<日 時> 平成21年11月10日(火)~2月16日(火)19:00~20:30 全12回
 <ところ> 西日本ビル707会議室
 <講 師> 末次通訳事務所代表 末次 賢治 氏
 ユニーク・トレーディング・インターナショナル(株) 代表取締役 Michael Livesey氏
 <内 容> ビジネス英語上級者を対象に、英文契約書や覚え書き等のライティング実務練習および
 英国人講師とのビジネス英会話(交渉・クレーム処理等)練習

今 後 開 催 予 定 の セ ミ ナ ー

グローバル人材育成プログラム(インド編)【任国事情・法務・会計】

* (財)海外職業訓練協会(OVTA)と共催

<日 時> 平成21年12月8日(火)~12月10日(木)09:30~16:30
 <ところ> 福岡商工会議所 605会議室
 <内 容> 12月8日 インドの概況、日系企業の動向
 12月9日 現地事務所、法人の形態、設立・準備の手続き等
 講師:横井 眞 氏 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー
 インドインフォメーションセンター代表
 12月10日 インド会計基準及び解説、インド税制の概要等
 講師:笠間 智樹 氏 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー
 あずさ監査法人 公認会計士

会員企業紹介

◆会員名	株式会社 西日本日中旅行社		
◆代表者役職氏名	代表取締役社長 治田 敏		
◆所在地	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町 5-32 オーシャン博多ビル 4 階		
◆TEL	092-283-8989	◆FAX	092-283-8990
		◆E-MAIL	nnr@nnr-fuk.co.jp
◆主要業務	中国旅行全般 企画募集旅行及び視察旅行・友好交流・修学旅行などの各種企画手配旅行 日中間航空券・ホテル予約販売・中国査証(VISA)申請代行 中国国民訪日観光旅行取扱		
◆当社の特色と会又は会員企業への希望について	<p>中国へのご旅行は西日本日中旅行社に全てお任せください。</p> <p>私たち中国専門の旅行社です。 お得な航空券やツアーを取り揃えております。 社員旅行、グルメツアー、ゴルフツアー、秘境探索、 中国ビザ代行申請等お気軽にご相談ください。</p> <p>◆メールマガジン会員大募集◆ 詳細は当社ホームページ http://www.nnr-fuk.co.jpまで</p>		

◆会員名	株式会社ルネサンス・プロジェクト		
◆代表者役職氏名	代表取締役社長 中村 鉄哉		
◆所在地	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-1 日之出福岡ビル8階		
◆TEL	092-736-5111	◆FAX	092-736-5110
		◆URL	http://www.renaissance-project.jp/
◆主要業務	当社は、地域に密着し、生産者のこだわりと、消費者のニーズをより高次元で統合しようとする、21世紀型の企画商社です。焼酎・リキュール・果実酢・乳製品・スイーツなどの分野で、地場産品のブランド化に取り組んでいます。		
◆当社の特色と会又は会員企業への希望について	地場に埋もれた銘品を発掘し、消費者の視点で磨き上げ、長期かつ安定的のブランドに育てることを目標としています。今年から新たに「牧場ルネサンス」事業への取り組みも開始し、地域貢献に努めています。地場産品を世界のマーケットに送り出し、「九州をとりまく東アジアの繁栄と平和の実現に貢献していきたい」それが私たちの想いです。キラリと光るものがありながら、世に出ていられない企業・商品がありましたら、是非ご紹介下さい。		

福岡貿易会事務所
 〒812-8505 福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号
 福岡商工会議所ビル7F
 TEL:(092)452-0707 FAX:(092)452-0700
 E-MAIL:info@fukuoka-fta.or.jp
 ホームページ <http://www.fukuoka-fta.or.jp/>

上海事務所
 中華人民共和国上海市盧湾区淮海中路398号 世紀巴士大厦9階
 TEL:+86-21-6385-8815 FAX:+86-21-6385-8806
 E-MAIL:fukuoka-city@fukuokash.com.cn

発行・編集/ 社団法人 福岡貿易会
 デザイン・印刷/ (株) 西日本高速印刷



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しています。
 また、大豆油インキを使用しております。